

特殊詐欺

県内の被害件数及び被害額(令和4年中・暫定値)

206件 約4億3,850万円

関連相談(令和4年中)

2000件以上

★ 特殊詐欺の電話が生駒市内にも多数かかってきています ★

● キャッシュカード型

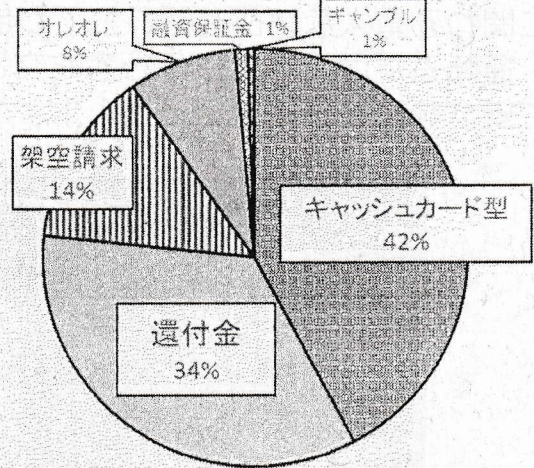
金融機関職員を名乗り「カードが古いので交換する必要がある」などと言ったり、警察官等を名乗り「口座が不正利用されているのでカードを交換する必要がある」等と言ってキャッシュカードをだまし取ったり、すり替えられたりする手口

● 還付金詐欺

市役所職員等を名乗り「介護保険の払戻しがある」等と言ってATMへ誘導し、手続きのためと操作方法を偽ってお金を振り込ませる手口

● 架空料金請求詐欺

「入居権が当選した」などと言った後、「名義貸しは犯罪。解決金が必要。」等と告げて、現金を送らせたり、実在する企業を名乗り、「未納料金がある」等と言って指定した口座へお金を振り込ませる手口



(手口別被害割合)

特に...

65～69歳の方は、還付金詐欺にご注意!

◎ATMの操作により、還付金を受け取ることはできません。

70歳以上の方は、キャッシュカードをだましとられる手口にご注意!

◎金融機関の職員や警察官は、
暗証番号を聞いたり、キャッシュカードを預かることは絶対にありません。

防犯電話で被害予防を!

☆防犯電話の便利な機能

～自動録音～

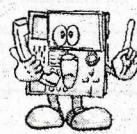
「この通話は防犯のため録音されます」等というメッセージを流して、通話内容を録音する。

～迷惑電話ブロックサービス～

データベースと照合し、番号が一致した相手から着信があれば、呼出音を鳴らさずに、着信を拒否する。(ナンバーディスプレイ契約が必要)

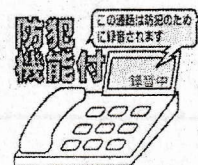
～非通知着信拒否や未登録番号への注意喚起～

非通知であれば呼出音を鳴らさずに着信を拒否したり、未登録番号であれば拒否したり、注意を促す機能もあります。(ナンバーディスプレイ契約が必要)



優良防犯電話 検索

家にカギをかけるように、
電話機に防犯対策をしましょう。



CHECK!!!



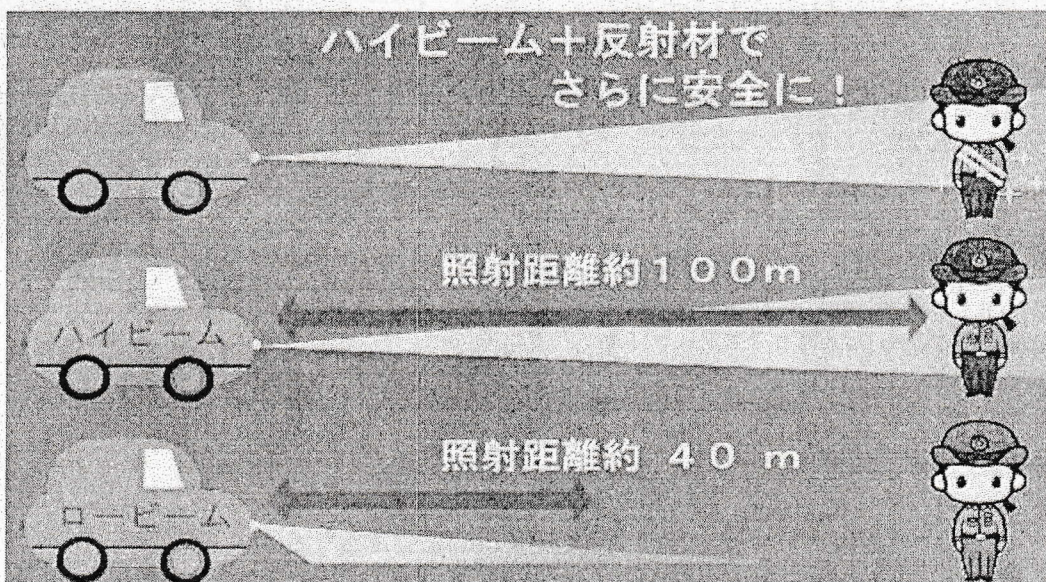
被害の約9割は自宅の固定電話への着信から始まっています

☆ 交通事故をみんなで防ごう ☆

今年に入ってから生駒市内で交通死亡事故が3件も発生するなど、日々たくさんの事故が起きています。交通事故はとても身近なことであり、一瞬の気の緩みが事故を招きます。また、死亡事故3件全てが夜間の発生であり、車と歩行者との事故になります。

夜間は昼間と比べて視界が悪い上、速度超過になりやすいことから、危険にも気がつきにくくなります。そのため、歩行者や自転車の発見が遅れてしまい、命に関わる重大な事故を起こしてしまうことになります。

運転者だけでなく、歩行者も交通ルールを遵守し、事故に遭わないようみんなで安全な町を作りましょう！！



<運転者>

夕暮れ時は、視認性の向上と自分の存在を周囲に知らせるためにも、早めに前照灯を点灯するとともに、対向車や先行車がないときなど、周りの迷惑にならないときは、ハイビーム（上向き）を活用しましょう。

<歩行者>

道路を横断する時は、近くの横断歩道を利用しましょう。

- 手をあげるなどして運転者に横断する意思を明確に伝えること
- 安全を確認してから横断すること
- 横断中も周りに気を付けること



一人一人が防犯意識、交通事故防止の意識を高め、安全・安心な町を作りましょう！